

水上地区

まちづくり協議会

平成24年度

活動のあゆみ

観光エコ



テーマ

「自然・環境・観光」

は　じ　め　に

発足以来の**テーマ「自然・環境・観光」**を継承しての**観光エコ活動**

が4年を経過しました。この間、まちづくり協議会委員を始めとする大勢の地域住民の皆さんとの協力を頂き誠に有り難うございました。新たな一年の**活動のあゆみ**を紹介します。

○ 主な活動日程

平成24年4月15日	『もみじ・桜移植活動』小日向地区 (諏訪峡周辺)
4月23日	第30回まちづくり協議会 (寶ホテル)
5月 8日	『網子地区もみじ植え』要望書提出 (森林管理署)
10日	『彼岸花植え活動』 (藤原西公園)
25日	『裏見の滝周辺整備活動』 (藤原、裏見の滝周辺)
27日	第31回まちづくり協議会 (網子会館)
6月 4日	『水仙球根掘り・仮植え作業』 (ノルンスキーエ)
12日	『活動のあゆみ』仕分け作業 (役場水上支所)
13日	平成23年度会計監査 (役場水上支所)
27日	第32回まちづくり協議会 (水上公民館)
7月 11日	『裏見の滝・上毛高原駅名改名』要望書提出 (役場)
12日	第14回まちづくり協議会役員会議 (水上公民館)
18日	『水上中学校植栽活動』現地視察 (水上中学校)
8月 1日	第33回まちづくり協議会 (北部生活改善センター)
5日	『下草刈り作業』 (諏訪峡・小日向)
7日	『水仙球根掘り・仕分け作業』 (小日向)
26日	『島神峡周辺整備活動』住民懇談会 (幸知会館)
9月 6日	『諏訪峡遊歩道通行止め解除』要望書提出 (役場)
6日	第15回まちづくり協議会役員会議 (水上公民館)
12日	第34回まちづくり協議会 (水上公民館)
20日	『彼岸花植え活動』 (藤原湖畔公園)
26日	『彼岸花植え活動』視察研修 (埼玉県日高市巾着田)
10月 1日	『諏訪峡遊歩道、町長・議会現地視察』 (諏訪峡遊歩道)
2日	各地区まちづくり協議会正副会長会議 (みなかみ町役場)
2日	『水上中学校植栽活動』事前準備 (水上中学校)
3日	『水上中学校植栽活動』 (水上中学校)
14日	『彼岸花植え活動』 (大穴、幸知橋周辺)
23日	第35回まちづくり協議会 (網子会館)

28日	『島神峠周辺整備活動』	(中部地区全域)
11月21日	『ベンチ設置活動』	(水上地区全域)
12月6日	第36回まちづくり協議会	(水上公民館)
1月16日	第16回まちづくり協議会役員会議	(水上公民館)
17日	第37回まちづくり協議会	(水上公民館)
2月26日	第38回まちづくり協議会	(水上公民館)
27日	『三地区合同視察研修』	千葉県香取市佐原地区
3月24日	『もみじ・桜植え活動』	小日向地区(諏訪峡周辺)
27日	『彼岸花植え活動』	(水紀行館周辺)
28日	第39回まちづくり協議会	(水上公民館)

平成24年度 水上地区まちづくり協議会名簿							
区長	藤原上	田村今朝雄	区からの推薦者	藤原上	中島 京	区以外の推薦者及び自荐者	角田 行雄
	藤原中	林 孝一		吉野 純一	吉野 純一		福井 誠
	藤原下	林 次男		中島 真人	中島 真人		中島 信義
	粟沢	阿部 幸男		徳島 伸泰	徳島 伸泰		松本 英也
	綱子	阿部 康夫		阿部 尚樹	阿部 尚樹		中澤 裕子
	幸知	阿部 喜翼		手塚 誠	手塚 誠		石坂 靖
	湯檜曾	小林 学		狩野 弘幸	狩野 弘幸		鈴木 明子
	大穴	内山 常雄		久保 渉	久保 渉		竹内 功
	鹿野沢	久保 喜英		丸山 徳章	丸山 徳章		久保 隆志
	小日向	石坂 武		木村 一夫	木村 一夫	事務局(まちづくり交流課)	宮崎育雄(課長)
	寺間	星野 栄一		磯 敏且	磯 敏且		林 市治(GL)
	小仁田	鈴木 永壽		鈴木 敏雄	鈴木 敏雄		鈴木和幸(水)
	川上	木暮 勤		中島 市郎	中島 市郎		吉田裕哉(月・新)
	湯原	小野 忠行		鈴木 勝男	鈴木 勝男		
	阿能川	中島 東		狩野 栄作	狩野 栄作		
	谷川	須藤 邦男					

1 『平成23年度LED街灯交換活動アンケート結果報告』

湯原温泉街振興会 沼尻 好彦

実施日時 平成24年7月28日午後12時より午後8時まで

実施場所 ふれあい交流館前と該当地区の住民宅を訪問

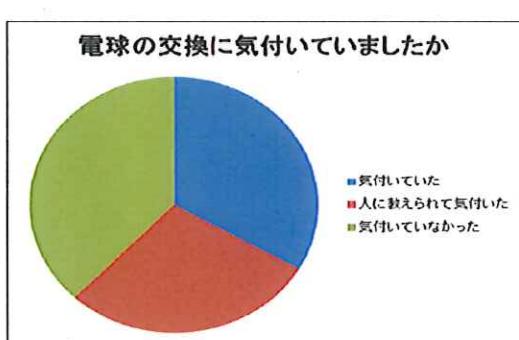
実施者 湯原温泉街振興会役員2名並びにふれあい交流館職員様4名

サンプル調査数 66名様のご協力を頂きました

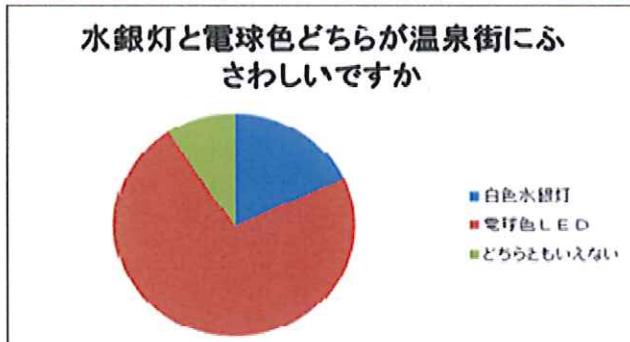
質問と回答数

1 一部の街路灯電球が交換されたことに気づきましたか。

・気付いていた 22名・人に教えられて気付いた 19名・気付いていなかった 25名



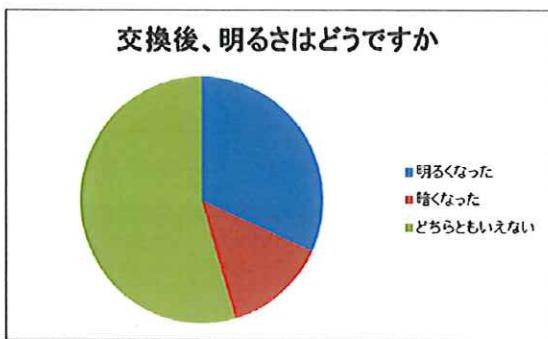
2 今回の交換で、白色系の光の水銀灯から、ぬくもりを感じる電球色のLEDに試験的に変更してみました。どちらの色がこの温泉街にはふさわしいと感じますか。・白色系水銀灯の光 12名・電球色のLEDの



光 48名・どちらともいえない 6名

3 光の色が変わったことで明るさについてはどう感じますか。

・明るくなった 21名・暗くなった 9名・どちらともいえない 36名

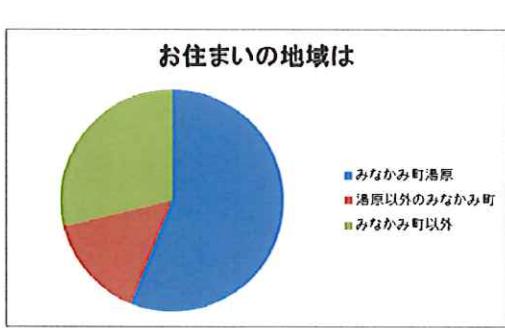


4 その他、街路灯に関するお気づきのことがござりますか。

- ・電球色LEDのほうが暖かみを感じる
- ・温泉街全体に取り付けてほしい
- ・温泉街を明るくした方がいい（ホタル灯が消てるところが多い）
- ・明るい方が人が集まるのでは
- ・街を明るくしてほしい
- ・週末はもっと明るくしてほしい
- ・LEDで良いと思います。省エネにもなるし。
- ・LEDいいですね。
- ・電気代が安くなるのはけっこうな事です。
- ・LEDの色、さびれた感じがする。
- ・木漏れ日のような灯りが道路に映る感じが良い。

5 お住まいの地域はどちらですか。

- ・みなかみ町湯原 **37名** ・湯原以外のみなかみ町 **10名** ・みなかみ町以外 **19名**



○活動の検証

- 1 電球によっては取付径が違うため、現在の傘に合わない事がある。
- 2 LEDの光の広がり方にタイプがあり真下だけを明るくする物と側面まで照らす物があるので注意が必要。
- 3 LED電球の落下防止(振動でのゆるみ)のために電球と柱をワイヤー等で結ぶ。
- 4 今回は暖かみのある光の色を選択したのでレトロな温泉街の情緒を演出する事が出来たが、防犯灯の時には白色系の色が良いと感じた。

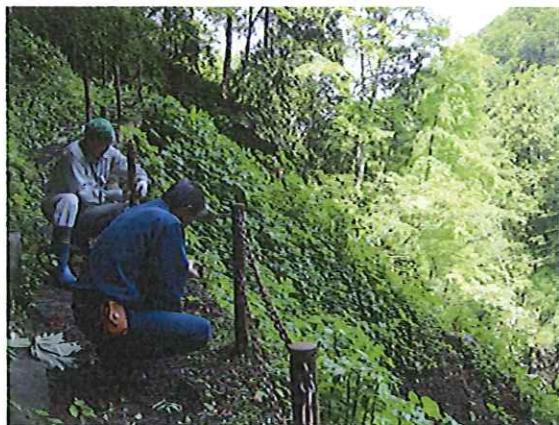
2 『裏見の滝周辺整備活動』 平成 24 年 5 月 25 日 実行委員長 吉野純一

場所 藤原地区 費用 金 50,731 円

目的 藤原地区にある裏見の滝周辺を地域住民で出来る範囲の安全対策を施し観光振興はもとより、地域住民のコミュニティーを高める事を目的とする。



地域の宝 『裏見の滝』



腐食した木道に安全対策をしました。

外れたチェーンを直して支柱も補強！

その後、雪が降る前にパイプの撤去作業を行いました。

3 『島神峡周辺整備活動』 平成 24 年 10 月 28 日 実行委員長 阿部尚樹

場所 水上地区中部（島神峡周辺） 費用 金 461,835 円

目的 水上地区中部にある島神峡周辺を多くの地域住民で整備（5年計画）し観光振興はもとより、地域住民のコミュニティーの場所としていく事を目的とする。



8月26日の住民懇談会で活動内容を検討しました。

検討内容

- 大穴の信号機周辺から島神峡の景観を良くする為の雑木伐採作業実施。
- 島神公園からスキー場駐車場へ抜ける遊歩道にウッドチップを敷き整備する。
- 年度末に協議会の予算に余裕があれば、島神公園周辺にヒガンバナを植える。
- 島神峡案内看板の設置の検討。（次年度に再検討）
- 遊歩道沿いの樹木にネームプレートを吊り下げる。（次年度に再検討）
- 島神公園に芝生を植える。（次年度に再検討）



阿部実行委員長の朝の挨拶 10月28日

大穴地区雑木伐採作業 10月28日



雨の中の作業でしたが、きれいに整備されました。お疲れ様でした！

ウッドチップ敷き作業 10月28日



道が狭いので軽トラ5台でのピストン運搬でウッドチップを敷き詰めました。



遊歩道 200m分のウッドチップ 20m³

11月8日に現場視察を実施！

4 『ベンチ設置活動』 平成 24 年 11 月 21 日 実行委員長 鈴木敏雄

場所 水上地区全域 **費用** 金 828,912 円

目的 水上地区の素晴らしい自然環境を再発信し、より多くの人々に認識してもらうために、地域の景観スポットや公共施設に地元産間伐材を利用した休憩用ベンチを設置し、観光振興や地域の活性化を図ることを目的とする。



配布する 50 基のベンチ。



鈴木敏雄実行委員長の配布前の挨拶。



軽トラへの積み込み作業。



水上中学校校に設置したベンチ。

5 『もみじ・桜植え活動』 平成24年 実行委員長 角田行雄

場所 谷川地区・小日向地区 費用 金 284,872 円

目的 水上地区全域に広葉樹を植えることで観光振興を図ると共に、後世に渡って地域の自然環境を守って行くことを目的とする。

小日向地区下草刈り作業 8月5日



急勾配の斜面での作業です。



全員での昼食風景。

小日向地区もみじ・桜植え活動 3月24日



参加した小日向地区的皆さん。



まずは雑木の伐採から！



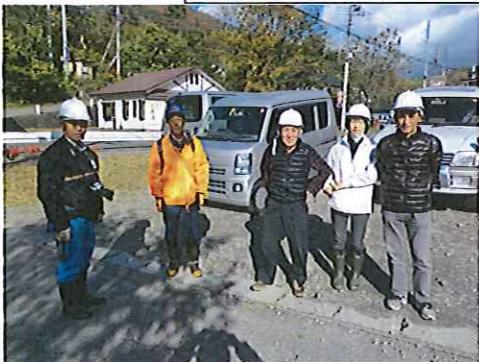
諏訪峡大橋正面に昨年に引き続き植え込みました。



網子地区現場視察 11月 8日

責任者 中島信義

今回の視察現場は平成25年度に植え込み予定です。



森林担当事務官の志田さんも同行頂きました。ループ線も見える絶好の場所です。

6 『ヒガンバナ植え活動』 平成24年11月22日 実行委員長 中島真人

場所 藤原湖畔公園・島神峡公園・大穴地区 費用金 636,246円

目的 各地域に彼岸花を植えることで、コミュニティーを形成すると共に観光振興や住民の安らぎを目的とする。

藤原湖畔公園 9月 20日



昨年植えたヒガンバナが綺麗です。

教育旅行生徒と住民での植え込み作業。

水紀行館横、親水公園 3月 27日



作業に参加した湯原地区の皆さん。

親水公園の土手に植え込みました。

7 『ヒガンバナ観察研修』 平成 24 年 9 月 26 日 実行委員長 中島真人

場所 埼玉県日高市（巾着田） 費用は、ヒガンバナ植え活動費に含む。

目的 彼岸花（曼珠沙華）で有名な日高市を協議会委員と地域住民で視察研修することにより、住民のコミュニティーを形成すると共にまちづくり協議会や彼岸花活動への理解を頂き今後の活動拡大を目的とする。



全員での記念撮影



木の幹に咲いたヒガンバナ。



残念！今年はまだ七分咲きでした。



白いヒガンバナの奥に川も見えます。 帰りの研修場所、埼玉県立『川の博物館』

8 『水上中学校植栽活動』 平成 24 年 10 月 3 日

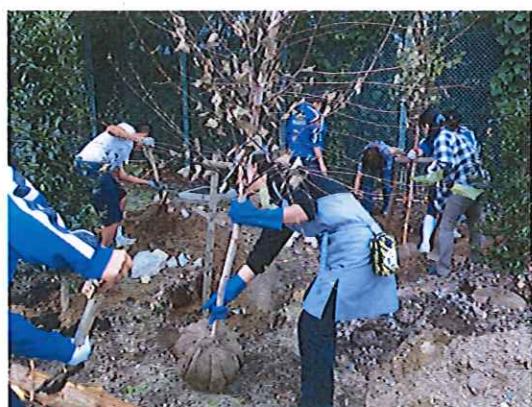
水上中学校 P T A 会長 鈴木和幸

場所 水上中学校 費用 金 818,129 円

目的 P T A ・生徒会・まちづくり協議会が協力して中学校に自権を中心にさまざまな花木を植える事で、コミュニティーを形成すると共に水上中学校の自然環境を大切にしていきます。又、3年生の卒業記念に彼岸花や水仙を毎年植えていきます



校長・PTA 会長・協議会副会長で現地調査。 校門横での植樹作業



運搬する生徒と指導を受ける生徒。父兄との共同作業は大切な思い出に・・



生徒・父兄・地域住民での共同作業です。先生の指導にも熱が入ります。



校門横の花壇前で記念撮影・・総勢 68名での作業になりました。

皆さんお疲れ様でした。

9 『水仙植え活動』 平成 24 年 6 月 4 日 責任者 鈴木明子

場所 諏訪峡遊歩道・島神峡公園・川上地区・水上中学校 費用は、関連活動費に含む。

目的 ノルンスキーめから頂いた水仙を各地域に植えることで、地域住民のコミュニティを形成すると共に観光振興や住民の安らぎを目的とする。



6月4日ノルンスキーめでの球根掘りと箱詰め作業



その日のうちに小日向で仮植え作業

8月7日球根掘り作業



8/7 球根掘り作業のメンバーです。

ノルンスキーめで咲いていた水仙

ノルンスキーめの水仙の球根は『水上中学校植栽活動』『島神峡整備活

動』『湯原忠靈塔公園』に使わせて頂きました。有り難うございました。

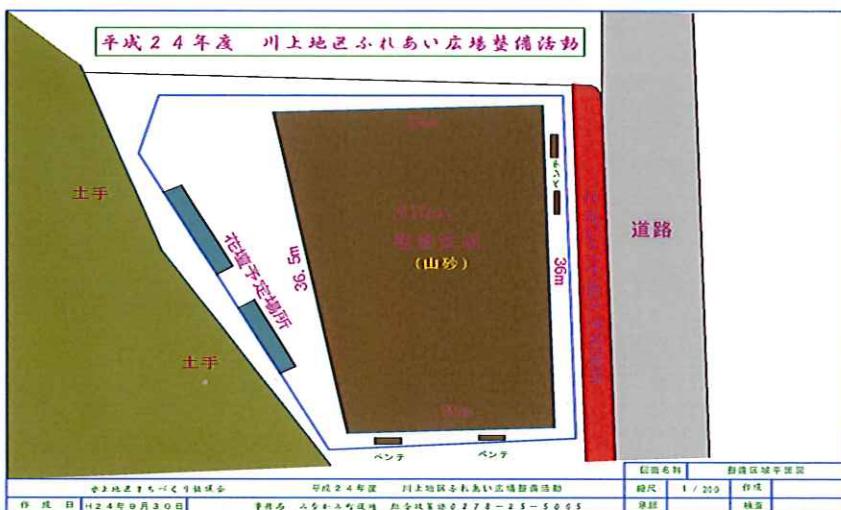
10 『川上地区ふれあい広場整備活動』

平成 24 年 11 月～12 月 実行委員長 木暮 勤

場所 川上地区、関東食品跡地

費用 金 504,000 円

目的 川上地区にある関東食品跡地を整備することで、住民がグランドゴルフや花を植えて地域の憩いの場にすることを目的とする。



木暮区長と住民代表者との打合せ。



整備途中の現場状況



地域住民で仕上げ作業

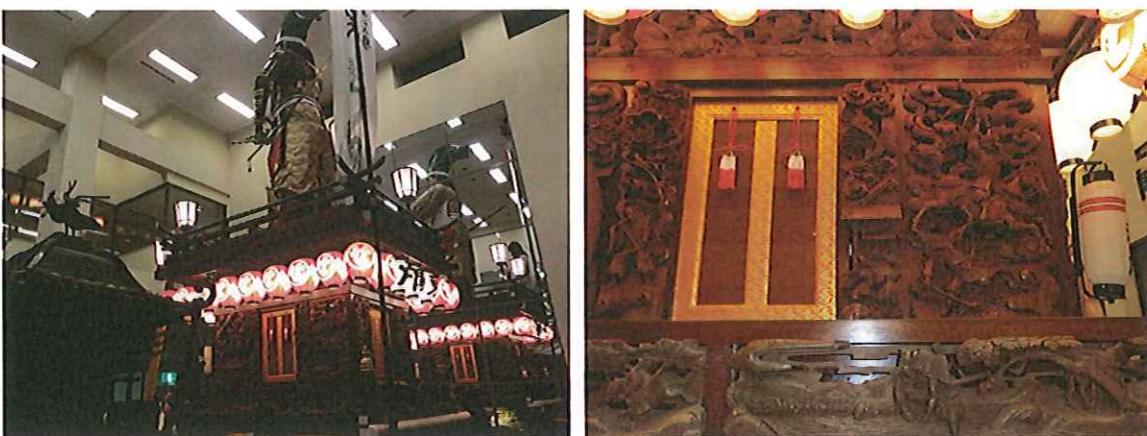


仕上げ後の『ふれあい広場』

1.1 『三地区合同視察研修』 平成25年2月27日

場所 千葉県香取市佐原町 水郷佐原地区

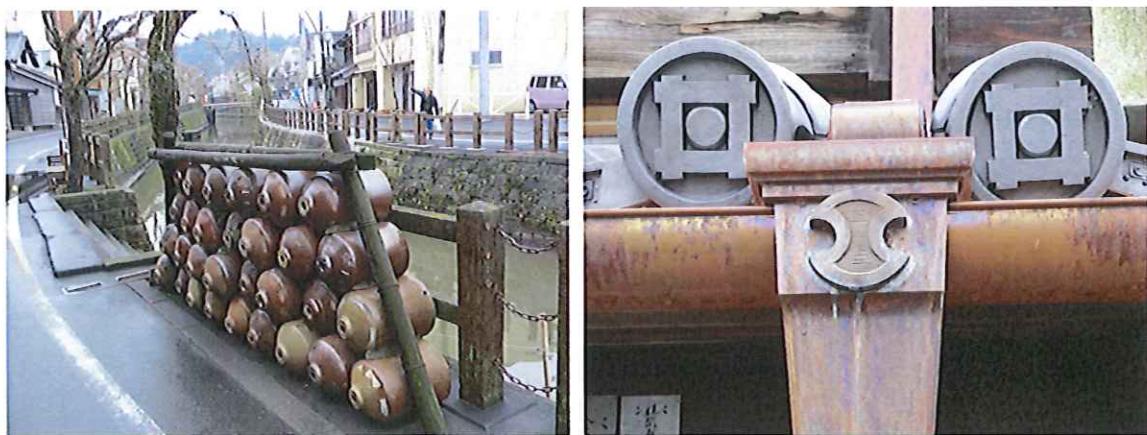
目的 三地区のまちづくり協議会委員の親睦を図ると共に、町外のまちづくりを研修する事でみなかみ町のまちづくりの参考にする事を目的とする。



『山車会館』の山車と見事な彫り物。



国選定『伝統的建造物群保存地区』の風景と佃煮屋。



道路に並ぶ醤油屋の瓶と見事な屋根瓦・雨樋

12 『要望書の提出』 平成24年7月11日・9月6日

場所 みなかみ町役場

目的 まちづくりに関する地域の様々な問題点を協議会で審議して、必要と認められる事を町長と議会に要望する事で観光振興に寄与する事を目的とする。

7月11日提出

『裏見の滝通行止め解除』について

目的 藤原地区の重要な観光スポットである裏見の滝の通行止めを解除する事で、観光振興はもとより地域の活性化を目的とする。

『上毛高原駅改名』について

目的 新幹線の上毛高原駅を『みなかみ駅』に改名する事でみなかみ町名を日本全国に発信し観光振興はもとよりみなかみ町全体の活性化を目的とする。

9月6日提出

『諏訪峡遊歩道通行止め解除』について

目的 水上地区の景勝地であり観光スポットでもある諏訪峡遊歩道の通行止めを解除する事で、観光振興はもとより地域の活性化を目的とする。



岸町長へ要望書を提出。その後、岸町長と森下議長を中心に視察が行われました。



第36回まちづくり協議会終了後の写真です。

編集後記

今年度は『ヒガンバナ視察研修』や『水上中学校植栽活動』など協議会員と地域の皆さんと一緒に活動し、ふれあう機会を特に大切にしました。又、地域の問題点を協議して町や議会に要望書を提出する事により、地域の活性化の試みもおこないました。これから多くの人の参加を心よりお願い致します。

『活動のあゆみ』編集委員

鈴木敏雄・鈴木明子・中澤裕子・福井誠



発 行：水上地区まちづくり協議会

□事務局
みなかみ町役場 まちづくり交流課
地域振興グループ
〒379-1313
みなかみ町月夜野1744-1
TEL 0278-25-5029（直通）
FAX 0278-62-3211